

平成26年第1回中頓別町議会定例会会議録

○議事日程（第4号）

平成26年3月11日（火曜日） 午後 2時50分開議

- 第 1 議会運営委員会報告
- 第 2 諸般の報告
- 第 3 議案第27号 平成26年度中頓別町一般会計予算
(予算審査特別委員会委員長報告)
- 第 4 議案第28号 平成26年度中頓別町自動車学校事業特別会計予算
(予算審査特別委員会委員長報告)
- 第 5 議案第29号 平成26年度中頓別町国民健康保険事業特別会計予算
(予算審査特別委員会委員長報告)
- 第 6 議案第30号 平成26年度中頓別町国民健康保険病院事業会計予算
(予算審査特別委員会委員長報告)
- 第 7 議案第31号 平成26年度中頓別町水道事業特別会計予算
(予算審査特別委員会委員長報告)
- 第 8 議案第32号 平成26年度中頓別町下水道事業特別会計予算
(予算審査特別委員会委員長報告)
- 第 9 議案第33号 平成26年度中頓別町介護保険事業特別会計予算
(予算審査特別委員会委員長報告)
- 第10 議案第34号 平成26年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計予算
(予算審査特別委員会委員長報告)
- 第11 発議第 1号 住民の安全・安心を支える「国の出先機関」の拡充を求め、「公務の民営化・独立行政法人化・業務委託化」に反対する意見書
(案)
- 第12 発議第 2号 TPP交渉等国際貿易交渉に係る意見書(案)
- 第13 請願第 1号 TPP交渉等国際貿易交渉に係る請願
- 第14 議員の派遣について
- 第15 閉会中の継続調査の申出について

○出席議員（8名）

- | | |
|-----------|-----------|
| 1番 宮崎泰宗君 | 2番 細谷久雄君 |
| 3番 本多夕紀江君 | 4番 東海林繁幸君 |
| 5番 星川三喜男君 | 6番 山本得恵君 |
| 7番 柳澤雅宏君 | 8番 村山義明君 |

○欠席議員（0名）

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	野 邑 智 雄 君
教 育 長	米 屋 彰 一 君
総 務 課 長	和 田 行 雄 君
ま ち づ くり	遠 藤 義 一 君
推 進 課 長	中 原 直 樹 君
産 業 建 設 課 長	山 内 功 君
産 業 建 設 課 技 術 長	平 中 敏 志 君
産 業 建 設 課 主 幹	小 林 生 吉 君
保 健 福 祉 課 長	吉 田 智 一 君
保 健 福 祉 課 参 事	青 木 彰 君
教 育 次 長	小 林 嘉 仁 君
会 計 管 理 者	柴 田 弘 君
国 保 病 院 事 務 長	

○職務のため出席した事務局職員

議 会 事 務 局 長	高 井 秀 一 君
議 会 事 務 局 書 記	田 辺 めぐみ 君

開議の宣告

○議長（村山義明君） 予算審査特別委員会が終了しましたので、ただいまから本日の会議を開きます。

本日の議事日程については、お手元に配付した議事日程第4号のとおりです。

（午後 2時50分）

議会運営委員会報告

○議長（村山義明君） 日程第1、議会運営委員会報告を行います。

議会運営委員会委員長の報告を求めます。

東海林さん。

○議会運営委員長（東海林繁幸君） 平成26年第1回中頓別町議会定例会の運営に関し、3月9日、議会運営委員会を開催したので、その内容を報告いたします。

1、意見書、請願の取り扱いについて、住民の安全・安心を支える「国の出先機関」の拡充を求め、「公務の民営化・独立行政法人化・業務委託化」に反対する意見書（案）は、本多議員から発議されます。TPP交渉等国際貿易交渉に係る意見書（案）は、細谷議員から発議されます。TPP交渉等国際貿易交渉に係る請願については、委員会付託を省略し、本会議において審議いたします。

以上で議会運営委員会報告を終わります。

○議長（村山義明君） これにて議会運営委員会報告は終了しました。

諸般の報告

○議長（村山義明君） 日程第2、諸般の報告を行います。

議長一般報告については、お手元に印刷配付のとおりですので、ごらんの上、ご了承願います。

これにて諸般の報告は終了しました。

議案第27号～議案第34号

○議長（村山義明君） 日程第3、議案第27号 平成26年度中頓別町一般会計予算、日程第4、議案第28号 平成26年度中頓別町自動車学校事業特別会計予算、日程第5、議案第29号 平成26年度中頓別町国民健康保険事業特別会計予算、日程第6、議案第30号 平成26年度中頓別町国民健康保険病院事業会計予算、日程第7、議案第31号 平成26年度中頓別町水道事業特別会計予算、日程第8、議案第32号 平成26年度中頓別町下水道事業特別会計予算、日程第9、議案第33号 平成26年度中頓別町介護保険事業特別会計予算、日程第10、議案第34号 平成26年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計予算の件、いずれも予算審査特別委員会委員長報告を一括議題とします。

本件につきまして予算審査特別委員会委員長の報告を求めます。

山本さん。

○平成26年度中頓別町各会計予算審査特別委員長（山本得恵君） 報告をいたします。

昨日から本日まで2日間にわたり、予算審査特別委員会で平成26年度各会計予算案を集中審査いたしましたので、その結果を報告申し上げます。

本委員会に付託された議案第27号 平成26年度中頓別町一般会計予算から議案第34号 平成26年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計予算は、お手元に配付のとおり全て原案可決いたしました。

以上でございます。

○議長（村山義明君） 報告が終わりましたので、一括して質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） 質疑なしと認め、質疑を終了します。

これより議案第27号 平成26年度中頓別町一般会計予算の委員長報告について討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） 討論なしと認め、議案第27号を採決します。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第27号は委員長報告のとおり決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第27号 平成26年度中頓別町一般会計予算は委員長報告のとおり可決されました。

これより議案第28号 平成26年度中頓別町自動車学校事業特別会計予算の委員長報告について討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） 討論なしと認め、議案第28号を採決します。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第28号は委員長報告のとおり決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第28号 平成26年度中頓別町自動車学校事業特別会計予算は委員長報告のとおり可決されました。

これより議案第29号 平成26年度中頓別町国民健康保険事業特別会計予算の委員長報告について討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） 討論なしと認め、議案第29号を採決します。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第29号は委員長報告のとおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) ご異議なしと認めます。

よって、議案第29号 平成26年度中頓別町国民健康保険事業特別会計予算は委員長報告のとおり可決されました。

これより議案第30号 平成26年度中頓別町国民健康保険病院事業会計予算の委員長報告について討論を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) 討論なしと認め、議案第30号を採決します。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第30号は委員長報告のとおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) ご異議なしと認めます。

よって、議案第30号 平成26年度中頓別町国民健康保険病院事業会計予算は委員長報告のとおり可決されました。

これより議案第31号 平成26年度中頓別町水道事業特別会計予算の委員長報告について討論を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) 討論なしと認め、議案第31号を採決します。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第31号は委員長報告のとおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) ご異議なしと認めます。

よって、議案第31号 平成26年度中頓別町水道事業特別会計予算は委員長報告のとおり可決されました。

これより議案第32号 平成26年度中頓別町下水道事業特別会計予算の委員長報告について討論を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) 討論なしと認め、議案第32号を採決します。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第32号は委員長報告のとおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) ご異議なしと認めます。

よって、議案第32号 平成26年度中頓別町下水道事業特別会計予算は委員長報告のとおり可決されました。

これより議案第33号 平成26年度中頓別町介護保険事業特別会計予算の委員長報告

について討論を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) 討論なしと認め、議案第33号を採決します。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第33号は委員長報告のとおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) ご異議なしと認めます。

よって、議案第33号 平成26年度中頓別町介護保険事業特別会計予算は委員長報告のとおり可決されました。

これより議案第34号 平成26年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計予算の委員長報告について討論を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) 討論なしと認め、議案第34号を採決します。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第34号は委員長報告のとおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) ご異議なしと認めます。

よって、議案第34号 平成26年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計予算は委員長報告のとおり可決されました。

発議第1号

○議長(村山義明君) 日程第11、発議第1号 住民の安全・安心を支える「国の出先機関」の拡充を求め、「公務の民営化・独立行政法人化・業務委託化」に反対する意見書(案)を議題とします。

提出者より提案理由の説明を求めます。

本多さん。

○3番(本多夕紀江君) 意見書案を読み上げまして説明にかえたいと思います。

発議第1号。

平成26年3月11日、中頓別町議会議長、村山義明様。

提出者、中頓別町議会議員、本多夕紀江。賛成者、中頓別町議会議員、細谷久雄。

住民の安全・安心を支える「国の出先機関」の拡充を求め、「公務の民営化・独立行政法人化・業務委託化」に反対する意見書(案)。

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出します。

住民の安全・安心を支える「国の出先機関」の拡充を求め、
「公務の民営化・独立行政法人化・業務委託化」に反対する意見書(案)

東日本大震災をはじめ、未曾有の災害が相次ぐ中、国民のいのちとくらしを守るためには、国の役割が益々重要となっており、国家・地方を問わず公務員の果たすべき役割は拡大している。

しかし、日本の公務員数は、先進諸国と比較して著しく低い水準にあることは周知の事実である。さらに、国家公務員には連年の定員削減と行政改革推進法による定員純減の施策が行われ、公務職場は慢性的な人員不足で行政サービスに支障をきたしている。JR北海道の相次ぐトラブルが象徴するように、民営・業務委託化による弊害は多く、安全・安心にかかわることは国の責任で行うことが不可欠であり、「国の出先機関」を撤退、縮小するのではなく、全国各地に存在することが欠かせない。

北海道には公共職業安定所、労働基準監督署、地方法務局、地方气象台、地方運輸局、航空管制部、経済産業局、総合通信局、開発局、税務署、地方厚生局、海上保安部をはじめとする国の出先機関が各地に存在し、住民の安心と安全を支えている。また、国立大学、高専、国立病院、日本年金機構といった、公務関連の法人も多数存在し地域の福祉と教育を支えている。

しかし、北海道の人口減少や、行政改革の推進、相次ぐ定員削減の影響を受けて、撤退・縮小の傾向にあります。北海道の広大な面積、降雪寒冷地であるなどの地理的特殊性を踏まえると、安易な出先機関などの撤退・縮小は容認できず、行政機関の撤退に伴い地域経済に影響を及ぼし、さらなる地域間格差が生み出される。

さらに、現在国が行っている行政サービスについて、民営化、独立行政法人化、業務委託化すると、責任の所在が曖昧となるとともに、営利目的となり、利潤が出なければ廃止、地域からの撤退が加速することになりかねない。安易に独立行政法人化や民間委託をすすめることについては反対であり、国による行政サービス維持の観点から下記の事項の実現を要望する。

記

- 1、国の出先機関改革にあたっては、廃止、地方移管を前提としないこと。
- 2、住民の安心・安全を支える行政サービスの拡充をはかるため必要な人員を確保すること。
- 3、現在国で行われている業務について、十分な議論もないなかで、拙速な民営化、独立行政法人化、業務委託化をすすめないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年3月11日、北海道中頓別町議会議長、村山義明。

提出先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣。

以上です。よろしくご審議をお願いいたします。

○議長（村山義明君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） 質疑なしと認め、質疑を終結し、これより討論を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) 討論なしと認め、討論を終結し、これより発議第1号を採決します。

お諮りします。本件は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) ご異議なしと認めます。

よって、発議第1号 住民の安全・安心を支える「国の出先機関」の拡充を求め、「公務の民営化・独立行政法人化・業務委託化」に反対する意見書は原案のとおり可決されました。

発議第2号

○議長(村山義明君) 日程第12、発議第2号 TPP交渉等国際貿易交渉に係る意見書(案)を議題とします。

提出者より提案理由の説明を求めます。

細谷さん。

○2番(細谷久雄君) それでは、議案書を読み上げて提出させていただきます。

発議第2号。

平成26年3月11日、中頓別町議会議長、村山義明様。

提出者、中頓別町議会議員、細谷久雄。賛成者、中頓別町議会議員、宮崎泰宗。

TPP交渉等国際貿易交渉に係る意見書(案)。

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出します。

TPP交渉等国際貿易交渉に係る意見書(案)

TPP交渉については、本年2月に閣僚会合が開催されましたが、多くの分野で各国の主張の隔たりが大きく、「大筋合意」には至りませんでした。

しかしながら、4月のオバマ大統領の来日に向けて、米国から衆参両院の農林水産委員会における決議を逸脱した譲歩を強く迫られかねず、予断を許さない状況が続いています。

TPPは農業だけの問題ではなく、国民一人ひとりの暮らしや地域社会の将来に極めて大きな禍根を残す問題であり、国民的議論のないまま交渉を進めることは、決して国益にかなうものではありません。

このため、多くの国民や道民、地方議会と自治体首長は、TPP協定交渉への参加に反対・慎重な対応を強く求めてまいりました。

つきましては、TPP交渉に係る衆参農林水産委員会決議の遵守等に関して、下記のとおり要請いたしますので、貴殿の特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. TPP交渉に係る衆参両院農林水産委員会決議の遵守

政府は平成25年4月の衆参両院農林水産委員会における決議「環太平洋パートナーシップ（TPP）協定交渉参加に関する件について」を遵守するとともに、決議が遵守できない場合は、TPPから脱退すること。

2. すべての国際貿易交渉における重要品目等の関税維持

EPA・FTA等のすべての国際貿易交渉において、重要品目等の関税等、必要な国境措置を維持するとともに、特に日豪EPA交渉については、平成18年12月の衆参両院農林水産委員会における決議「日豪EPAの交渉開始に関する件」を遵守すること。以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

平成26年3月11日、北海道中頓別町議会議長、村山義明。

提出先、内閣総理大臣、内閣官房長官、内閣府TPP担当大臣、農林水産大臣、外務大臣、経済産業大臣。

以上、意見書を提出させていただきます。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

○議長（村山義明君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） 質疑なしと認め、質疑を終結し、これより討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） 討論なしと認め、討論を終結し、これより発議第2号を採決します。

お諮りします。本件は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） ご異議なしと認めます。

よって、発議第2号 TPP交渉等国際貿易交渉に係る意見書は原案のとおり可決されました。

請願第1号

○議長（村山義明君） 日程第13、請願第1号 TPP交渉等国際貿易交渉に係る請願を議題とします。

お諮りいたします。請願第1号については、会議規則第92条第2項の規定により、委員会への付託を省略したいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） ご異議なしと認めます。

よって、請願第1号 TPP交渉等国際貿易交渉に係る請願は委員会付託を省略することに決定しました。

お諮りいたします。請願第1号は、既に発議第2号において議決された意見書と同一趣旨のものでありますので、議決不要とし、採択されたものとみなすことにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) ご異議なしと認めます。

よって、請願第1号は採択されたものとみなします。

議員の派遣について

○議長(村山義明君) 日程第14、議員の派遣の件を議題とします。

お諮りします。本件については、会議規則第127条の規定によって、お手元に配付したとおり議員の派遣をしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) ご異議なしと認めます。

よって、議員の派遣についてはお手元に配付したとおり決定しました。

閉会中の継続調査の申出について

○議長(村山義明君) 日程第15、閉会中の継続調査の申出の件を議題とします。

本件については、会議規則第75条に基づき、各委員長からお手元に配付したとおり申し出があります。

お諮りします。本件については、各委員長申し出のとおり閉会中の継続調査に付することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) ご異議なしと認めます。

よって、閉会中の継続調査については各委員長申し出のとおり決定しました。

議案の文言整理について

○議長(村山義明君) お諮りします。

このたびの定例会で議決された議案について、字句、数字、その他の整理を要するものについては、その整理を議長に一任されたいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) ご異議なしと認めます。

したがって、字句、数字、その他の整理を要するものについては、その整理は議長に一任することに決定しました。

閉会の宣告

○議長(村山義明君) 本定例会の会議に付された事件は全て終了しました。

これで本日の会議を閉じます。

平成26年第1回定例会を閉会します。

(午後 3時15分)

上記会議のてん末を記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

中頓別町議会議長

署名議員

署名議員